

# つ勝利競争新作

# 下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号  
〒320-8686  
下野新聞社  
電話 028-625-1111  
郵便振替口座00350-0-407  
©下野新聞社2007

読者室 028-625-1179  
(受付・午前10時～午後6時)  
編集局 028-625-1121  
販売局 028-625-1120  
広告局 028-625-1133  
事業局 028-625-1134

下野新聞社ホームページ  
<http://www.shimotsuke.co.jp/>

## 電子号外

下野新聞購読お申し込みは  
フリーダイヤル  
0120-810081

栃木のニュースを携帯でも!!



下野新聞 検索

## 全国高校野球 唐津商に3-1-2

第93回全国高校野球選手権大会第8日は13日、阪神甲子園球場で2回戦4試合を行い、本県代表の作新(2年ぶり7度目)は唐津商(佐賀、27年ぶり4度目)に3-1-2で逆転勝ちした。作新が2回戦を突破したのは、史上初の春夏連覇を成し遂げた1962年以来49年ぶり3度目。県勢としては2007年の文星付以来4年ぶり。

初回、作新は四球と3番・佐藤竜一郎の左前打で1死一、三塁の先制のチャンスをつくったが、後続が倒れた。その裏に併殺がとれずに残した走者を置いて長打を浴び、



5回表作新1死一塁、石井が左越えに同点二塁打を放つ。甲子園

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
作新	0	0	0	1	2	0	0	0	0	3
唐津商	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2

## 好走塁で勝機つかむ

先制を許し、三回にも1点を追加された。2点を追う四回、作新は1死から左翼線二塁打で出塁した飯野徹也が、三進した後に相手バッテリーの隙をつく好走塁で1点を返した。五回には1死一塁から石井一成の左越え二塁打で同点。続く板崎直人の遊内野安打で逆転に成功した。先発・大谷樹弘は一、三回に失点したが、直球に変化球を織り交ぜ、辛抱強く投げた。七回には連打、八回には安打に失策が絡んでピンチを迎えたが、後続を打ち取り無失点。大谷は8回3分の1を投げ7三振、被安打7、2失点。最後は飯野が締めた。作新の次戦は大会第11日(16日)の第2試合(午前10時半開始予定)の3回戦で八幡商(滋賀、5年ぶり7度目)とベスト8入りを懸けて激突する。

### 積極野球できた

作新・小針崇宏監督 苦しかったがチームとしてまとまって戦えた。緊張せずに積極的な野球ができています。最後は(走者が)二塁にいったら(投手を)飯野(徹也)に代えると決めていた。